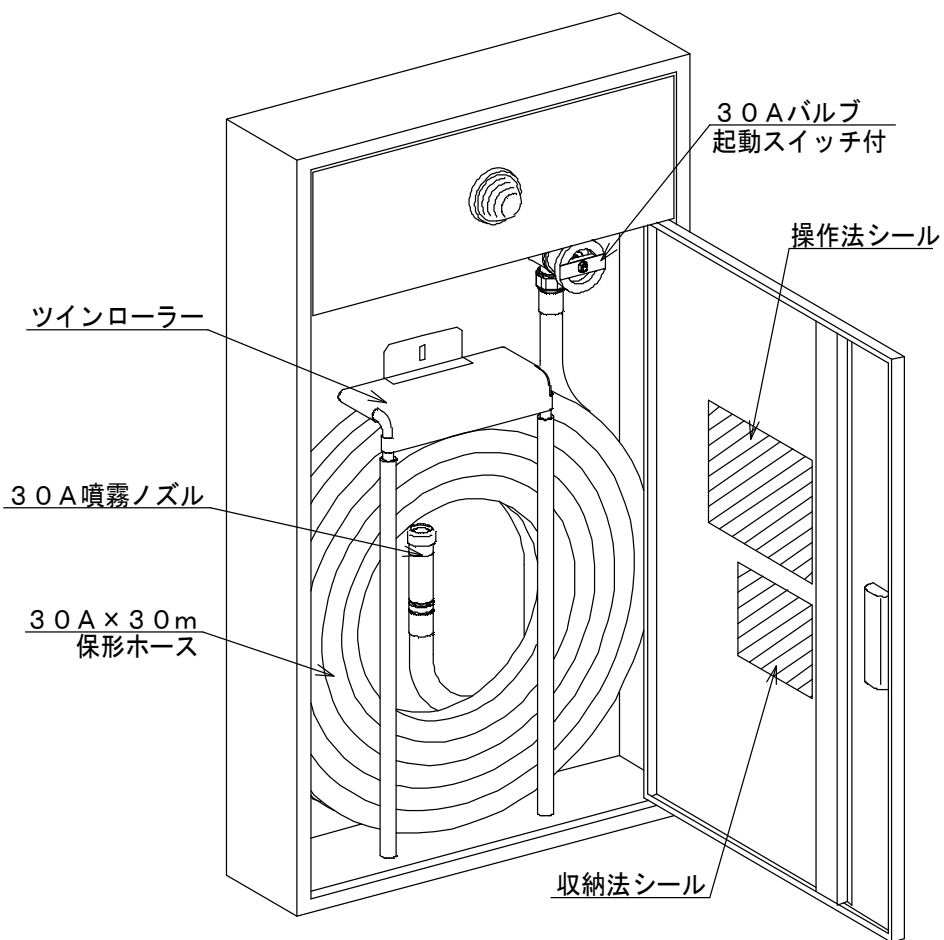


認定評価合格品

# 易操作性 1号消火栓 仕様・説明書



型式番号	認評栓第26～27号
識別番号	T01
最高使用圧力	1.0MPa

# 1 目的

本品は、政令第88号（平成25年3月27日）「消防法施行令の一部を改正する政令」により規定され、消防庁告示第2号（平成25年3月27日）「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」に基づき1人操作を可能とした「易操作性1号消火栓」として設置される事を目的とします。

# 2 構成

本品の構成は下記の通りです。

構 成 品 目		数
30A消火栓弁	アングル型90° 配管接続口40A管用テーパードネジ 型式認定番号 セー448号（材質C3771） ポンプ起動用のスイッチを含む	1
内部器具一式		1
消防用ホース	呼称30 ジャケット保形ホース 30m 使用圧1.6 届出番号 H0445CC01A 【SE362】	
消防用結合金具	受け口ねじ式 呼称30 届出番号 C13DC01A 材質 CAC406 差し口ねじ式 呼称30 届出番号 C13CC01A 材質 A6061	
装着部	アルミリング締 型式番号 認確装第0402号	
噴霧切替ノズル	φ13相当 型式番号 認評ノ第17～1号 材質 A6061	
ホースガイド（ローラー付き）	幅 300mm 高さ 750mm 材質 SGP10A ローラー VP20	1式
付属品 取付用ナット等 仕様・説明書		
格納箱		1

# 3 構造

本品は格納箱内に、消防用ホースを渦巻き状に収納し、ガイドローラーを通して左右前方180° いずれの方向へも引き出せる、軽量かつ操作の簡単な独自の収納方式です。

# 4 性能

放水性能	棒状放水	放水量 130ℓ/分以上（0.17MPa放水時） 射程 7m以上（0.17MPa放水時）
	噴霧放水	放水量 130ℓ/分以上（0.17MPa放水時） 射程 3.5m以上（0.17MPa放水時）※噴霧角30°の時
	口径	φ13相当
圧力損失	設計圧力損失値（※ホースを全て巻いた状態 ※143ℓ/分放水時） 棒状放水 0.21MPa	
ホース引き出し 操作力	200N以下 （締切圧 0.17MPa～1.0MPa時）	
耐圧試験圧力	1.5MPa	

## 5 使用方法

- ① 格納箱の扉を開く。
- ② ノズルを取り出す。
- ③ 消火栓弁を開く。(ポンプが起動します。)
- ④ ノズルを持ってホースを延長する。
- ⑤ ノズルを開き、放水消火にあたる。

## 6 使用後の格納方法

- ① ノズルと消火栓弁を閉じ、放水を停止して下さい。
- ② ポンプの操作盤で、ポンプを停止させて下さい。
- ③ ノズルを開いて消防用ホースの圧力を抜き、結合金具を消火栓弁から外して下さい。
- ④ ホース内の水を抜き取り、ホースガイドの間からホースを通して、結合金具を消火栓弁に接続して下さい。
- ⑤ ホースを渦巻き状に格納して下さい。(外側から5列3段に巻き取る)
- ⑥ ノズルをホースガイドの間にセットして下さい。
- ⑦ 格納箱の扉を閉めて下さい。

## 7 設置方法

- ① 格納箱を設置する。
- ② 消火栓弁を消火配管に接続し固定する。(接続口40A管用テーパねじ)
- ③ 起動スイッチの配線を接続する。
- ④ ホースを巻いたままで格納箱に収納し、消火栓弁に結合金具を接続する。
- ⑤ ホースガイドを底部固定穴に差込み、付属のナットで上部をしめつける。
- ⑥ ホースを止めてあるバンドをはずす。

## 8 参考資料

- ① 消火栓弁1次側圧力は、最低0.38MPa以上必要です。
- ② 基準により、最高使用圧力は1.0MPaとなっておりますので、1次側締切圧1.0MPa以下でご利用下さい。
- ③ ホースガイド及びホース収納スペースは、幅750mm 高さ850mm 奥行き160mm以上必要です。
- ④ 質量 消防用ホース(結合金具を含む) 6.1kg(乾燥時) 30.6kg(充水時)  
噴霧切替ノズル 0.4kg
- ⑤ ポンプの起動は、消火栓弁連動方式です。  
※消火栓弁を開くと、赤-赤間及び青-青間が導通します。
- ⑥ R型総合盤に接続する場合は、赤青各1本づつをC1とC2の線に接続して下さい。

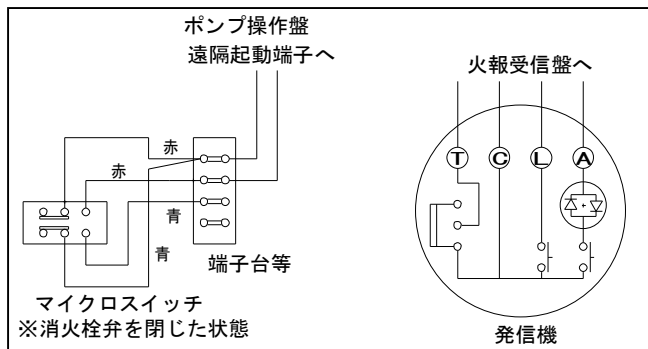
直接ポンプ操作盤に接続する場合

※端子台、発信機は付属していません。

※スイッチの接点定格は、

AC 250V・5A

DC 30V・3A です。

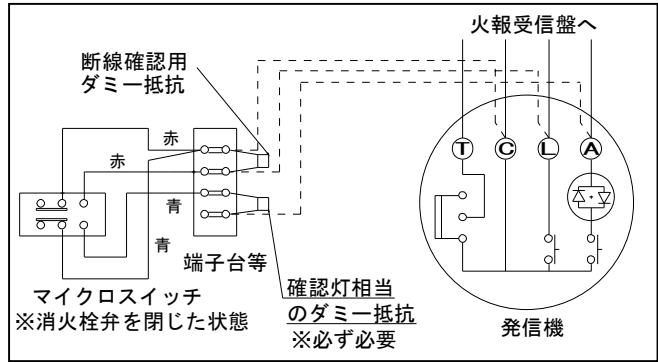


※起動スイッチONでポンプは起動しますが、同スイッチOFFでは停止しません。  
ポンプの停止は、装置に付属している操作盤の停止スイッチのみで可能です。

火報の発信機と連動の場合

※端子台、ダミー抵抗等は含まれていません。

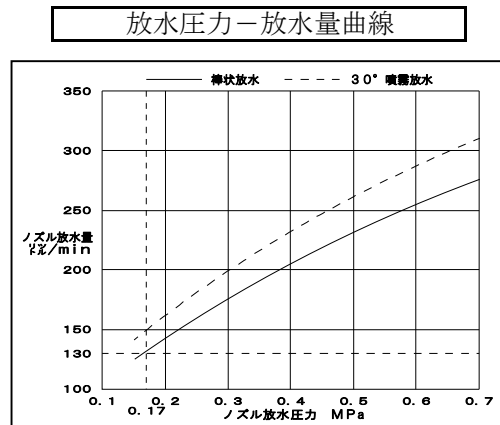
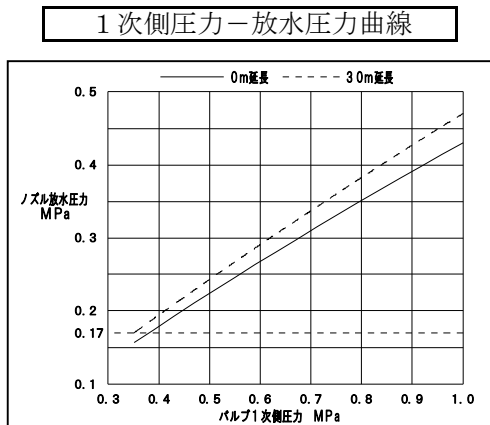
※確認灯相当のダミー抵抗の値は、発信機により異なります。発信機のメーカーにお問い合わせください。



## 9 保守点検

①設置状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 格納箱の扉を開く時に障害物がない事。</li> <li>* 格納箱の周辺に操作時に障害となる物や、落下の危険がある物がない事。</li> <li>* 格納箱外観に変形や損傷がなく、確実に固定されている事。</li> </ul>
②内部点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 消火栓弁は確実に閉められている事。</li> <li>* 消火栓弁とホースは確実に接続されている事。</li> <li>* 噴霧切替ノズルは閉止状態になっている事。</li> <li>* 噴霧切替ノズルはホースガイドの間にセットされている事。</li> <li>* ホースガイドは外観上、変形、損傷等がない事。</li> </ul>
③機能点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>* ホースガイドがスムーズに回転する事。</li> <li>* 消火栓弁を開くと、ポンプが起動する事。 (ハンドル下のレバーをON・OFFに操作して確認できます。)</li> <li>* ホースがスムーズに延長でき、突起・障害物等がない事。</li> <li>* 噴霧切替ノズルがスムーズに開閉できる事。</li> </ul>
④表示等	<ul style="list-style-type: none"> <li>* ホースガイドの前面に表示されている銘板に損傷・汚れ等がなく、合格証票が貼られている事。</li> <li>* 扉裏の操作シールに損傷や汚れがない事。</li> <li>* 表示灯は取付面より15°の角度で10m以上の距離から確認できる事。</li> </ul>
⑤性能点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 消火栓弁を開いた時、各部より水漏れのない事。</li> <li>* ホースの延長がスムーズにできる事。</li> <li>* 噴霧切替ノズルを開いた時、所定の放水圧力が確保できている事。 放水圧力 0.17MPa以上、0.7MPa以下 放水量の計算 放水圧力より、次表にて換算して下さい。</li> </ul>

## 10 放水性能曲線



株式会社 村上製作所

本社 東京都港区新橋2丁目11番1号  
TEL 03(3591)2188 FAX 03(3591)2148